

読書バリアフリー推進事業の新規サービスについて（オーテピア高知声と点字の図書館）

～「もっと手軽にバリアフリー図書を!!」障害、高齢等で読書が困難な人へのサービスを充実～

●概要

障害、高齢、病気など様々な理由で書籍等の読書が困難な方は県内にも多数いらっしゃいます。オーテピア高知声と点字の図書館では、県内全域の読書が困難な方への読書支援を行っていますが、まだまだ多くの方にバリアフリー図書をご利用いただけていない状況です。

2019年6月読書バリアフリー法（※）が成立しました。今回、国の読書バリアフリー法関連の補助事業「障害者 ICT 総合サポート事業」を活用し、障害、高齢等で読書が困難な人が、もっと手軽にバリアフリー図書を利用できるように当館独自のサービスを開始することとしました。

※読書バリアフリー法（正式名称：視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）

障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするための法律です。さまざまな障害のある方が、利用しやすい形式で本の内容にアクセスできるようにすることを目指しています。

●内容

新たに、携帯型録音図書再生機、マルチメディアデイジー再生用タブレットの貸出、郵送・宅配サービスの拡充など、読書困難者がより手軽にバリアフリー図書を利用できるサービスを開始し、利用者増を図る。新資料「3Dモデル」の貸出も開始。

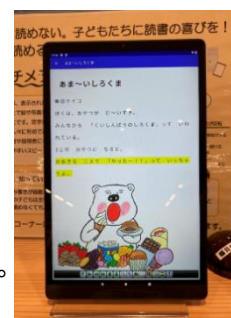
(1) 携帯型録音図書再生機の貸出

バリアフリー図書の中で最も多く利用されている録音図書。新たに、「操作が簡単」「いつでもどこでも手軽に読める」携帯型録音図書再生機を導入しました。障害のある方の中でも高齢の方などで既存の録音図書再生機では操作が難しく利用を断念する方もおられ、より多くの方に利用いただけるものと考えています。



(2) マルチメディアデイジー再生用タブレット貸出

学習障害、知的障害等で、「目は見えるけれども文字をうまく読むことができない方」の読書に効果的なマルチメディアデイジー図書（音声サポート付き電子書籍）。しかし、再生に必要なタブレットをお持ちでない家庭も多く、多くの方にご利用いただけるようにマルチメディアデイジー図書再生用タブレットを導入し、個人貸出を開始。読書が困難な児童の幼少期からの読書習慣形成をサポートします。
※柴田ケイコさんのマルチメディアデイジー図書もあります。（当館製作）



【裏面へ】

【裏面】

(3) 触察3Dモデル貸出

視覚障害者にとって、写真などのグラフィック情報へのアクセスは最も困難。新たに、さわってわかる資料として、有名建築物（タージマハル、ノートルダム寺院、サグラダ・ファミリア、国会議事堂などの有名建築物13種26点）の3Dプリンタ造形モデルを貸出。

※3Dモデル提供 大学入試センター—南谷准教授「触察3Dモデル提供サービス」

<https://3d4sdgs.net/service.html>

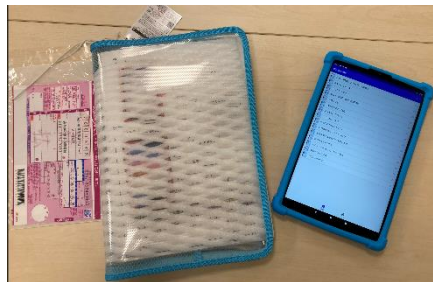


(4) 携帯型録音図書再生機、タブレット、3Dモデル郵送・宅配サービス

障害や遠方で来館困難な方も利用できるように、携帯型録音図書再生機、タブレットについては、貸出図書データの入った本体をご自宅へ郵送・宅配します（送付・返送とも無料）

3Dモデルも宅配貸出を行います。

【郵送・宅配セット】



ボイスペン

ケースに貼ってあるシールに触れると
建物概要等の音声ガイドを再生

(5) 利用について

サービスの利用については、オーテピア高知声と点字の図書館へ来館又はお電話で申し込みください。代理の方でもかまいません。機器の操作方法などはご自宅、施設等へ訪問します。県内どこでも出向きます。お気軽にご連絡ください。

なお、サービスの利用は読書が困難な方が対象です。

オーテピア高知声と点字の図書館

担当者 坂本，都築，大谷，伊藤

電話 088-823-9488